

令和元年度草の根人間の安全保障無償資金協力 署名式典

令和2年1月22日（水）、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力に係る署名式典を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、三上正裕特命全権大使がそれぞれ、コンポンチャム州水資源気象局のオム・ビボル局長との間で「コンポンチャム州コッサヴァイ灌漑施設改修計画」（供与限度額89,508米ドル）について、トゥボークモム州農林水産局のヘーング・ピセット局長との間で「トゥボークモム州メモット郡及びダンバエ郡農協機材整備計画」（供与限度額89,800米ドル）についての贈与契約書に署名を行いました。

コンポンチャム州水資源気象局が実施する案件では、同州プレイチョー郡にある既存の灌漑施設であるダム（350m）、アクセス道路（215m）、水門（1基）、カルバート（1基）を改修し、新たにカルバート（1基）を建設します。現在は経年劣化によりダムや主要水路が破損しているため、本来灌漑施設が有すべき貯水と通水機能の大部分が失われており、必要な時に水を取水できていない状況です。そのため多くの農家が雨水に依存した不安定な農業を実施せざるを得ない状況にあり、農作物の収量が伸びず、農家の低所得化の問題を引き起こしています。本案件により、案件地における灌漑受益地の拡大と農業生産の増加、またアクセス道路の改修により地域住民の往来や農作物の運搬が容易になることで、周辺農家の生活の質が向上することが期待されます。



トゥボークモム州農林水産局が実施する案件では、同州メモット郡とダンバエ郡にある2農協において農業用倉庫（2棟）、ペッパー乾燥機（1機）、カシューナッツ加工機（1機）を整備します。メモット郡にあるダーメモット農協が生産する胡椒は、水分含量の少ないものがより良質なものとして市場で高く取引されますが、現在農協には胡椒を十分に乾燥させるための機材が整備されておらず、販売価



格が伸び悩んでいます。また乾燥した胡椒を保管する倉庫がなく、収穫量が増えても販売できる量が限られているため、販売機会を逸するという問題点を抱えています。また、ダンバエ郡にあるダンバエ農協では、処理前のカシューナッツと、大きさの選別を行い乾燥させ、販売用に梱包されたカシューナッツでは販売価格が約2倍異なります。

現在農協には処理に必要な設備が整っておらず、十分な生産量があるにも関わらず収益が伸び悩んでいる状況です。本案件により、2つの農協における商品作物の品質向上、そしてダンバエ農協において農作物の生産・管理・販売を一元管理することで、農協に属する農家の収入が増加することが期待されます。

式典では、三上大使がスピーチを行い、今回の支援が対象地域の住民に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好促進につながることを願うと述べました。続いて各団体の代表者がスピーチを行い、日本国民及び政府への感謝の意を表明するとともに、着実に事業を推進していくことを約束しました。

